



ひびき

令和3年 6月号

発行 / 社会福祉法人あぶくま福祉会 生活介護事業所 だての郷

〒960-0657 伊達市保原町字中瀬町 100 TEL024-576-7799 FAX024-576-7815

6月の主な行事

6月7日（月）～10日（木）

ミニドライブ週間

15日（火）報奨金支給

16日（水）ジュース購入日

24日（木）誕生会

6月生まれの皆さん

お誕生日おめでとうございます

菊地晴美さん（6月5日）

大槻 隆さん（6月26日）

皆さん、おめでとうございます！6月24日に誕生会を行います。お楽しみに。

街中の散歩楽しむ！

春の歩こう会2年ぶり開催



駅前通りを歩く利用者さんたち



長距離コースゴール目指してもう少し

令和3年度が始まって最初の大きなイベント「春の歩こう会」、昨年は新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言下で行事中止となり、今年は二年ぶりの開催となりました。

当日は曇り空で歩くのにはちょうど良い天気と気温の中、午前中は長距離コースと中距離コースの2コースを設定しました。長距離コースは、だての郷をスタート・ゴールに街中を約5キロ歩きました。中距離コースは保原駅まで車で移動し、保原駅からだての郷を目指す約3キロのコースです。両コースとも街中をゆっくり見物しながら歩きました。コース途中、神明宮や熊野神社で休憩をとり、自販機で購入した飲み物や施設で用



神社の境内で小休止をとる利用者さんたち



午後、保原総合運動公園内を散策する利用者さんたち

意したおやつをいただき、午前中のうちにだての郷に戻りました。

午前中の部に参加できなかった利用者さんは、午後車で保原総合運動公園に出向き、公園の遊歩道を歩くコースに出かけました。公園内ではスポーツを楽しむ人たちの様子を見たり、公園内の休憩所で飲み物タイムをとり、散策を楽しみました。



小休止では、おやつもいただきました

職員の声

利用者さんたちの「ひとみ」に魅せられて…



だての郷

支援員 佐藤 義弘

姉の一人が知的障がいを持っていたため、子供の頃から障がい者の方々は私にとっては身近な存在でした。姉が通う福島市内の養護学校には、発表会や運動会などのイベントがあった時に連れられて行きましたし、姉の同級生の家にも一緒に行った事があります。その中には現在のだての郷利用者さんもいました。とはいえ、正直家庭では当時の姉との生活についてあまり良い思い出はありません…。子供の頃は姉の行動に振り回される事も多かったし、「いたずら」でかなりの被害も受けてきました。また、それで姉が叱られるより、「被害者」の私が怒ると逆に両親や祖父母に一齐に怒られ悔し涙に暮れるという事も日常茶飯事だったからです。この頃の記憶は今でも自分の心に残っています。

そういう思い出が残る一方で、養護学校に連れられて行った時に会う生徒さんたちを見ていて、その「ひとみ」がとても美しい事もまた感じていました。2018年2月から、このあぶくま福祉会だての郷にて職をいただき、利用者さん達の支援をさせていただいていますが、日々の業務をこなしながらやはり、当施設の利用者さん達の「ひとみ」や「表情」の魅力を感じます。純粹で悪意の全くないまなざし、無邪気な笑顔…利用者さんたちのそういう表情を見ると、支援している私の方が逆に癒され、自然に笑顔になってきます。私は支援員としては技術面でも精神面でもまだまだ力不足です。なので、日々の支援でも色々ありますし、心が折れそうになる事もあります。それでも、少なくとも自分からこの仕事を投げ出したいとは絶対に思っていません。その一番の理由は利用者さんたちの「ひとみ」に魅せられているからなのです。

JA ふくしま未来様からイチゴ寄贈受ける



JA様からイチゴを受け取った利用者さん代表

4月23日、JAふくしまみらい様から、伊達市を通じてイチゴのご寄付がありました。今年も保原幼稚園に出向いて、イチゴをいただいてまいりました。地元農産物のPRと消費拡大の一環で行われているもので、当日はコロナウイルス感染症の拡大防止策を講じて、ほどはら授産所とだての郷の利用者代表が受領し、午後の活動の中でいただきました。生産農家の皆様に御礼申し上げます。ありがとうございました。

食育コラム

このコーナーは、給食委託業者の㈱メフォス福島支店佐藤係長さんの食育コラムです。今年も4回連載します。

第1回目は、梅雨時の食中毒防止のお話です。今年は梅雨が早く長引きそうですので、食中毒防止に役立ててください。



食中毒に 気をつけましょう



株式会社メフォス福島第一事業部
福島支店第2課係長 佐藤 久美

6月は梅雨の季節ですね。今年は例年より早い梅雨入りとの予報が出ているようです。蒸し暑い日が続くと食欲が衰えがちです。体調を崩さないように、ご家庭でも食事や水分の補給に気をつけて下さい。

また、湿度の上がるこの季節は食中毒菌が繁殖しやすい季節です。給食室では、手洗いや白衣等、身のまわりの衛生管理を強化し、安全な給食を提供できるよう心掛けています。手洗いをしっかりしてから食事を食べましょう。

《ご家庭での食中毒を防ぐポイントをご紹介します。》

- ①石鹸でキレイに洗った手で調理しましょう。
- ②調理したものはすぐに食べましょう。
- ③生（なま）で食べることは、なるべくやめましょう。～肉や魚など～
- ④冷蔵庫はつめこみすぎないようにしましょう。
- ⑤ふきん、タワシ、まな板はいつも清潔にしておきましょう。



以上のことに十分に注意し、ジメジメとした梅雨の時期を乗り切りましょう！

4 月生まれの皆さんの 誕生日を祝う！



齋藤幸大さん



谷津貴之さん



4 月 21 日に、4 月生れの利用者 齋藤幸大さん、谷津貴之さん、大槻美里さんの誕生会を行いました。みんなで♪ハッピーバースデーを歌い、三人を祝って、みんなでカッププリンをいただきました。誕生者のみなさん、おめでとうございます。インタビューコーナーもあり、楽しい誕生会になりました。大槻さんは当日欠席のため、次回の誕生会で改めてお祝いをする予定です。



誕生者を祝ってみんなでプリンをいただきました

高速使ってミニドライブ実施！



緑鮮やかな霊山をバックに
集合写真



5 月のミニドライブ週間は、このほど開通した東北中央自動車道を利用して、初的高速道路ミニドライブを楽しみました。

当日は、伊達中央インターから霊山飯館インターまで往復高速道路を利用し、霊山登山口で休憩をとる行程で、4 日間に分かれて行ってきました。連日天気が良く、新緑の霊山を楽しむことができました。

編集後記 相談支援事業所よつばが今年 4 月に開所し、早いもので 2 か月が経ちました。施設運営法人の相談支援事業所ということで、他の相談支援事業所から当方に変更される保護者様が多数いらっしゃって、順調なスタートとなりました。保護者様にとって利用施設を運営する法人の相談支援事業所という事で、だての郷、ほどはら授産所の利用者さんの日常を見ていると期待があるものと思われま。その期待にこたえられるよう、両施設職員からの日常情報も相談支援の際役立てていきたいと思っています。これからもよろしくお願いいたします。▼新型コロナウイルス感染症は依然として猛威をふるっています。先日も第 7 報で県知事さんのメッセージを通知しましたが、日常生活から感染を防ぐ、そこが感染予防のポイントだと思います。不要不急の外出は控え、手洗い・うがいの徹底、マスク着用、今は我慢の時と思います。みんなで気をつけましょう。(M)